

第360号 2014年 8月12日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

文部科学省特別経費プロジェクト
「リンゴ産業をモデルとした大学COC拠点整備事業
—赤い果肉リンゴを核とした地域活性化—」キックオフセミナー開催のお知らせ

このたび、弘前大学では、リンゴ「ふじ」の発祥の地で育成された赤い果肉のリンゴ新品種「紅の夢」等の活用研究を推進し、これを地域活性化の起爆剤として新たな産業を開拓し、大学が地域活性化の中核的拠点（COC）として、地域への成果普及を図るために、キックオフセミナーを開催することとしました。

つきましては、参加をご希望される方は、平成26年8月18日（月）までに、メール又はFAXにてお申し込みください。

1. 日 時： 2014年8月29日（金）14:00～17:00
（開場 13:00）
2. 場 所： ホテルニューキャッスル「麗峰の間」
（弘前市上鞆師町24-1）
3. 対 象： 一般市民、農業関係者、教職員、学生
4. プログラム：

〈基調講演〉「鳥取の梨産業を支える大学の地方型産学官連携の
これまでとこれから」
鳥取大学農学部長 田村 文男

〈研究紹介〉

- (1) 「「紅の夢」がつなぐ地域と大学～実学研究が目指すリンゴ産業の未来」
弘前大学農学生命科学部 松本 和浩
- (2) 「赤いリンゴの力～みんなが気になる赤い果肉リンゴの健康機能～」
弘前大学農学生命科学部 前多 隼人

5. 申込方法：

申込書を記入の上、メールまたはFAXにより、8月18日（月）までにお申込みください。

6. 定 員： 100名

（希望者多数の場合には、先着順とさせていただきます。）

7. 参加費： 無 料（交流会は4千円）



5. 博士論文題目：地震後の建築物の健全性判断システムの構築
Development of diagnostics system using structural health monitoring of buildings after earthquake

6. 博士論文概要：

本論文では、地震後における建築物の健全性を判断する情報を提供するシステムを開発し、提案している。根幹となる技術は、建築物に取り付けるセンサの開発とそこから得られた情報の処理である。本論文では、上述の目的のために簡便で多機能な変位記憶型センサシステムを提案している。また、限られた数の加速度センサ情報から、全階の応答を推定する手法も提案している。この2種のモニタリングシステムにより専門家でもなくても地震直後に建築物の健全性が容易に判断可能となる。さらに緊急地震速報などの既存の防災システムと連動することで、現状よりもさらに安全・安心な建築物ができることを示している。

問い合わせ先： 弘前大学大学院理工学研究科 片岡 俊一
TEL：0172-39-3616
E-mail：kataoka@cc.hirosaki-u.ac.jp

**平成26年度ひらめきときめきサイエンス事業 みんなの元気を届けよう
—災害ボランティア活動を通して地域復興と防災を考える— 開催のお知らせ (再掲)**

本事業は、東日本大震災で甚大な被害に見舞われた岩手県野田村に出向き、被災現場を自分の足で歩き、自分の目で見ること、および被災者との交流・支援活動を通して、被災地域の復興と防災・減災を考えることを目的に実施します。

1. 日時：2014年8月23日(土)
集合6:00～解散19:00

2. 場所：【集合場所】弘前大学正門前
(弘前市文京町1)

【活動場所】岩手県九戸郡野田村
(岩手県九戸郡野田村野田第20地割14)

3. 対象：小学校5～6年生 30名
(保護者・学校関係者の方も参加可能です。)

4. プログラム：

6:00～	6:15	受付(弘前大学正門)
6:15～	6:30	開講式(あいさつ、科研費の説明)
6:30		弘前大学出発(大型バス)
6:30～	8:30	日程の紹介と自己紹介 (車中でのプログラム)
8:30～	10:00	講義「災害ボランティア活動と被災地の地域復興について」
10:00		被災現場(岩手県九戸郡野田村)に到着
10:00～	12:00	被災現場の見学と被災地グリーンツーリズム
12:00～	13:00	昼食(地元農家での交流会と食事)
13:00～	15:00	支援・交流活動(仮設住宅集会場での茶話会)
15:00		弘前大学へ移動
15:00～	16:30	感想と地域復興に関する意見交換
18:30		弘前大学正門前に到着
18:30～	19:00	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)



19:00

終了・解散

※当日は、弘前大学ボランティアセンターの学生が全行程をサポートします。

※参加にあたっては、主催者にて傷害保険に加入します。

5. 参加費：小学生は無料

保護者・学校関係者は1,000円（昼食代）

6. 申込方法・締切：

下記の内容を8月15日（金）まで、メール・ファックスにて送信ください。

（※締切を延長しました。）

①お名前（ふりがな） ②学校名・学年 ③生年月日・性別

④郵便番号と住所 ⑤電話番号 ⑥Eメールアドレス

⑦保護者の方からの参加同意 ⑧そのほか（食物アレルギーなど）

※下記のサイトからWEB申込も可能です。

URL：<https://cp11.smp.ne.jp/gakujutu/seminar>

※申込み締切後、詳細案内を郵送いたします。

※応募多数の場合は抽選となります。

※いただいた個人情報は、本事業の事務にのみ使用いたします。

7. 主 催：弘前大学・日本学術振興会

後 援：弘前市教育委員会

申込み・問い合わせ先：弘前大学人文学部地域未来創生センター

（青森県弘前市文京町1）

TEL：0172-39-3198（平日9:00～15:15）

FAX：0172-39-3189

E-mail：irrc@cc.hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻
博士論文公聴会開催のお知らせ（再掲）**

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻の博士論文公聴会（予定）を下記の要項で開催します。皆様のご出席お待ちしております。

1. 日 時：2014年8月27日（水）13:30～14:30

2. 場 所：理工学研究科1号館 2階 11番講義室

3. 対 象：本学教職員、学生、一般の方

4. 学位申請者：郭 素娟

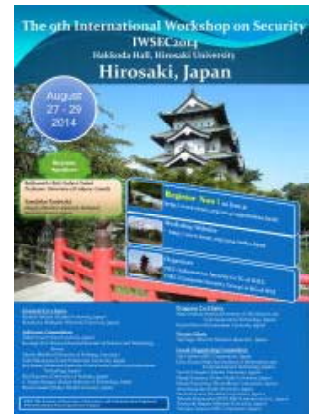
5. 論文題目：Preparation, Thermal Stability and Photocatalytic Activity of Fluorinated Organic/Silica/Anatase Titanium Oxide Nanocomposites
（含フッ素有機/シリカ/アナターゼ酸化チタンナノコンポジット類の調製、熱安定性および光触媒活性）

問い合わせ先： 弘前大学大学院理工学研究科機能創成科学専攻
澤田 英夫
TEL：0172-39-3947
E-mail: hideosaw@cc.hirosaki-u.ac.jp

**国際会議 “The 9th International Workshop on Security, IWSEC2014,”
開催のお知らせ（再掲）**

電子情報通信学会情報セキュリティ研究会（ISEC）および情報処理学会コンピュータセキュリティ（CSEC）研究会の主催により、開催いたします。

1. 日 時： 2014年8月27日（水）～29日（金）
2. 場 所： 弘前大学60周年記念会館コラボ弘大 8階
八甲田ホール
3. 対 象： 情報セキュリティに興味のある方ならどなたでも
4. キーワード： クラウドコンピューティング、システム運用技術、
情報セキュリティ、管理システム、情報倫理教育、
組み込みセキュリティ、ハードウェアセキュリティ、
暗号、離散数学、その他
5. 申込方法： 下記URLをご覧ください。
URL：<http://www.iwsec.org/2014/registration.html>



※詳細については、下記URLをご覧ください。
URL：<http://www.iwsec.org/2014/index.html>

問い合わせ先： 弘前大学大学院理工学研究科 長瀬 智行
TEL：0172-39-3632
E-mail: nagase@eit.hirosaki-u.ac.jp

**「学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム平成26年度共通授業」
開催のお知らせ（再掲）**

このたび、本コンソーシアムと弘前市との共催により、本コンソーシアム加盟大学の学生を対象とした「学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム平成26年度共通授業」を開催いたします。「共通授業」は、『地域の課題を理解し、地域の発展を考える』をテーマに、地域の課題を具体的に理解し、その解決について自ら考えることができる人材を育成することを目的として、弘前市長および弘前市職員が講師を担当し、全5回のカリキュラムで講義およびグループディスカッション等を行うものです。学生のみなさんの参加をお待ちしております。

1. 日 時： ①9月6日（土） ②9月20日（土） ③10月4日（土）
④11月15日（土） ⑤12月6日（土）の全5回

※各回とも、13：30～16：45
2. 場 所： ヒロロ 4階 市民文化交流館ホール（①、②、⑤）
（弘前市大字駅前町9-20）

土手町コミュニティパーク 多目的ホール (④)
(弘前市土手町31番地)

弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大 8階
八甲田ホール (③)

3. 対象・定員： コンソーシアム加盟大学の学生 50名 (先着順)

※加盟大学・・・弘前大学・弘前学院大学
・東北女子大学・弘前医療福祉大学
・東北女子短期大学
・放送大学青森学習センター

4. 修了要件： 全日程の4回以上の出席で修了証を発行いたします。

5. 申込方法： 学籍番号・学部・学年・氏名・ふりがな・性別・メールアドレス・電話番号
を記入の上、E-mailでお申し込みください。お電話でも受け付けています。

6. 申込締切： 2014年8月29日 (金) まで

※なお、この授業は正課の授業ではありません。

※カリキュラム等、詳しくは「共通授業チラシ」に掲載しております。
チラシは本コンソーシアムホームページよりご覧になれます。

ホームページURL： <http://www.consortium-hirosaki.jp/>

申込み・問い合わせ先： 弘前大学研究推進部社会連携課 (コラボ弘大3階)
TEL：0172-39-3904
E-mail：conso@cc.hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学資料館企画展示「官立弘前高等学校の日々－写真が伝える寮生活－」
開催のお知らせ (再掲)**

弘前大学資料館では、「官立弘前高等学校の日々－写真が伝える寮生活－」と題した企画展示
を開催しております。寄贈いただきました官立弘前高等学校の写真と共に、本学が所蔵する他の写
真も加えて、官立弘前高等学校生が過ごした日々を追想する展示となっています。

1. 会 期： 2014年6月9日 (月)～8月29日 (金)
(日・祝・休日は休館)
2. 時 間： 10:00～16:00
3. 場 所： 弘前大学資料館 企画展示室
4. テーマ： 「官立弘前高等学校の日々
－写真が伝える寮生活－」

問い合わせ先： 弘前大学資料館
TEL：0172-39-3432
E-mail：jm3432@cc.hirosaki-u.ac.jp

宇部都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム
平成26年度共通授業
参加学生募集!

◆テーマ 地域の課題を理解し、地域の発展を考える
◆目的 地域の課題を具体的に理解し、その解決について
自ら考えることができる人材を育成する。

◆対象・定員 本コンソーシアム加盟大学の学生 50名 (先着順)
加盟大学：弘前学院大学、東北女子大学、
弘前医療福祉大学、東北女子短期大学、放送大学青森学習センター

◆場 所 弘前市土手町31番地 多目的ホール

◆修 業 2年制 (2014年10月～2016年3月) 履修単位 1単位

◆申 込 方法 学籍番号・学部・学年・氏名・ふりがな・性別・メールアドレス・
電話番号を記入の上、「mail」でお申し込みください。
お電話でも受け付けています。

◆申 込 締 切 平成26年8月29日 (金) まで

申込先： 弘前大学研究推進部社会連携課 (コラボ弘大3階)
問い合わせ先： TEL: 0172-39-3904

加盟大学	参加人数	合計
弘前学院大学	10名	50名
東北女子大学	10名	
弘前医療福祉大学	10名	
東北女子短期大学	10名	
放送大学青森学習センター	10名	

主催：コンソーシアム事務局 (弘前大学) 事務局：TEL: 0172-39-3432

弘前大学資料館 企画展示
官立弘前高等学校の日々－写真が伝える寮生活－

会期：2014年6月9日(月)～8月29日(金)
時間：10:00～16:00
場所：弘前大学資料館 企画展示室

テーマ：「官立弘前高等学校の日々
－写真が伝える寮生活－」

問い合わせ先：弘前大学資料館
TEL: 0172-39-3432
E-mail: jm3432@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学人文学部 須藤 弘敏
TEL : 0 1 7 2 - 3 9 - 3 2 2 0
E-mail : hongmin@cc.hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498、内線:3029